



宇都宮市議会

自由民主党議員会

市民と議会を結ぶ

Vol.45

住めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

夢・うつのみや

■発行日：2020年7月30日
■発行：宇都宮市議会
自由民主党議員会
■住所：〒320-8540
栃木県宇都宮市旭1丁目1-5
■TEL：028-632-2618
■FAX：028-632-7140

- 1 家庭内DVをはじめとした総合的な相談窓口の設置！
- 2 病院・福祉施設・子どもの家・保育施設への感染予防への支援を！
- 3 公共交通の通常運行の維持！
※7/9(木) 路線バス運行に関する要望書を緊急提出！
- 4 感染にかかる暮らし差別を許さない対策！
- 5 平穏な日常へのロードマップとガイドラインの作成を！

要望書を市に提出

令和2年5月28日



自由民主党議員会
会長 熊本 和夫

宇都宮市議会自由民主党議員会(会長熊本和夫)は市長へ「収束を見据えた新型コロナウイルス感染症に関する要望書」を提出。長期化が予想される中にも、社会経済活動を力強く前に進め、市民の心の安定を図るための提言をしました。

自民党の

行政

- 1 飲食業に飲食券の発行を！
- 2 観光業に振興策を！
- 3 中小企業への支援継続と行政手続は簡素化すべし！
- 4 災害避難所での集団感染防止策を大至急整備！
- 5 第2波を想定した万全の備え！

要望内容

教育

- 1 学校の休校・再開基準を明確化すべし！
- 2 ICT活用への支援を！
- 3 就職内定取り消し防止・修学旅行の費用負担！

要望書に関する対応表は、2ページに記載してあります

宇都宮市議会自由民主党議員会は市民の皆様に寄り添い、

明るい宇都宮の未来を創ります!!

Index ~目次~

- ◆ P1 ... 要望書を市に提出
- ◆ P2 ... 新型コロナウイルス感染症に関する要望書対応表
- ◆ P3 ... 代表質問 馬上 剛 議員
一般質問 菅原一浩 議員
市議会【令和2年6月(第3回)定例会】
- ◆ P4 ... 自民党議員会 顧問 鎌倉三郎議員 議員45年特別表彰
令和2年度 議会関係人事
編集後記
議員一覧～ご意見・ご感想は身近な当会議員に！～

1 家庭内DVや虐待・高齢者の介護等で精神的影響を受けている方の情報を得るための総合的な相談窓口の設置と、関係部署との連携により早期対応を行うこと。

- 児童虐待防止対策
学校や保育園等と連携した電話や家庭訪問等による状況確認(週1回以上)
- DV対策
女性相談所及び配偶者暴力相談支援センターのゴールデンウィーク中(祝日等閉所日)の臨時開所と相談窓口(国・県・市・民間)の周知強化
⇒市広報紙(5月、6月、7月)、市ホームページによる周知
⇒虐待・DV対策連携会議(庁外組織)や地区市民センター等の窓口において、DV等の相談窓口を周知



女性相談所の相談風景▲

所管部局/男女共同参画課・保健福祉総務課・高齢福祉課
子ども家庭課・保育課・教育委員会

2 中小の病院や診療所・高齢者や障がい者等の福祉施設・子どもの家を含む保育施設等の集団感染の可能性が高く、且つ社会的影響の大きい施設への感染予防対策を行う場合の設備投資等への支援と、そこに従事する関係者への特段の配慮を行うこと。

- 寄付を受けたマスク等の医療機関・社会福祉施設への配布
- 保育所等におけるマスクや消毒液などの購入助成
- 市の各部署保有の雨合羽等を防護服の代替品としての拠出
- 農業資材(JA提供)を活用した障がい施設による防護服の製作



所管部局/保健福祉総務課・子ども未来課・保育課・保健所総務課
経済部・教育委員会

3 経済・学校等の活動が本格的に再開されるにあたり、必須であるバス等の公共交通の運行において、通常運行の維持と利用による感染拡大防止策について交通事業者と連絡調整を行い本市としての対応を明確にすること。

- 地域公共交通における利用環境向上策
- 利用環境整備促進助成(車内消毒等)
- 利用環境整備促進(増便)



所管部局/交通政策課

4 感染者と家族や所属する事業所や関りのある医療・商店等への、風評被害や差別を防止するための対策を継続強化すること。

- 感染者やその家族、所属する事業所や医療従事者等への風評被害や差別防止を目的とした、新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮についての啓発および人権相談窓口の周知
⇒市長メッセージ動画「偏見を持たないでください(手話付き)」を配信
⇒市広報紙(5月、6月、7月)、市ホームページによる周知・啓発
⇒人権擁護委員協議会宇都宮部会との連携による、啓発物品の配布等を通じた啓発(予定)
⇒職員に対し、人権施策推進委員会(庁内組織)や全庁掲示板において、人権配慮の啓発や相談窓口を周知
⇒小中学校に対し、学校再開後の児童生徒に対する生徒指導上の留意事項について、各種会議や学校訪問時などあらゆる機会を捉えて周知するとともに、国・県からの通知に加え、市や県等の相談窓口について周知



市長メッセージ動画

所管部局/男女共同参画課・広報広聴課・学校教育課

5 感染拡大防止と経済・社会や地域の活動を両立させ、生活が平穏に向かうためのロードマップやガイドラインを作成し、市民がそれらに沿った行動をするための周知を徹底すること。

- 宇都宮市地域活動ガイドラインの策定・周知
⇒地区市民センター等職員の相談機能の強化に向けた研修(6月23日)
⇒市ホームページによる周知(6月24日)
⇒地域まちづくり組織や地区連合自治会への周知(6月24日)
- 宇都宮市市民活動団体応援助成金制度の創設
法人格を持たない任意の市民活動団体の減収に対する支援策(減収率に応じ最大10万円)
⇒申請受付開始(令和2年5月20日から令和3年1月15日まで)
⇒市ホームページ、まちびあHPやSNSによる周知(5月20日)
⇒市広報紙(7月)
- 市イベントにおける感染防止対策の実施・周知

所管部局/各課・みんなでまちづくり課・広報広聴課
危機管理課



新型コロナウイルス
感染症に関する要望書対応表
令和2年7月15日

行政

1 飲食業で活用できるプレミアム商品券の発行をすること。

- プレミアム付飲食券の発行(宮の食ベトクナチケット)



所管部局/経済部

▲プレミアム率最大50%!食ベトクナチケット好評発売中!

2 インバウンドや国内観光の回復を見据えた観光振興策を講ずること。

- ①観光コンベンション協会による効果的なプロモーションの展開
- ②官民協働で発足した観光推進委員会による観光振興策の検討・実施
- ③(仮称)観光需要回復促進事業補助金の創設により民間事業者への支援

所管部局/経済部

3 中小・小規模事業者への事業継続・業種転換・就業継続とあわせ、事業者等の負担軽減策としての行政手続きの簡素化を行うこと。

- 企業等応援助成金
- 新業態開拓等支援補助金
- 新型コロナウイルス感染症対策特別資金
- 家賃減免支援補助金
- 家賃支援助成金
- 農業応援助成金
- ミヤ・ストリート・デザイン・テラス
活用希望者を市が取りまとめ、道路占用許可等を管理者に対して、一括して申請し、許可後は活用希望者がイスやテーブル等を歩道上に設置し、テイクアウトやテラス営業を実施

所管部局/経済部 地域政策室

4 感染蔓延時の災害避難場所での集団感染を防止するため、国や県との連携調整のもと対策を講ずること

- 避難所開設
- 運営シミュレーション訓練の実施
- 避難所開設
- 運営ガイドラインへの反映
- 避難所用のマスク
- 消毒液等衛生物品の備蓄



城址公園内にある一時保管倉庫の様子。ここから各避難所に届けます。▲

所管部局/危機管理課

教育

1 感染症との共生を受け入れたうえで小中学校での教育の機会を確保するため、感染の発生状況に応じ全市一斉の他に、学校単位での休校を検討すること。その場合再開の基準を明確にすること。

- 児童生徒または教職員が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は、当該学校を休業。
- 再開にあたっては、市保健所の指導の下、校舎等の消毒を行った上で、学校内における感染状況を踏まえ事案ごとに検討し、当該校に具体的なスケジュールを示す。

所管部局/教育委員会

2 授業時間確保のため、長期休暇や土曜日等の活用方法を早急に示すこと。学習以外の重要な行事や部活動が行えるようガイドラインを策定する。あわせてICTを活用し補助学習が行える整備を前倒しして行うこと。

- 夏季休業の短縮、長期休業における授業日設定に係る上限の廃止
- 学校行事や部活動等が適切に実施できるよう、ガイドラインを作成中。
- GIGAスクール構想、タブレット端末導入前倒し
⇒6月議会にて全生徒分のタブレット端末補正予算を確保。現在、本市に最適なタブレット端末の調達に向け準備中。
⇒学校と生徒・保護者への連絡ツール「まなびポケット」及び映像教材と自学教材「e-boardホームスクール」のインターネットサービスを5月以降、順次各学校で導入。

所管部局/教育委員会

3 就職内定取り消しや、修学旅行の費用負担等の学生や保護者が被る不利益を軽減するための措置を講ずる。

- うつのみや17(いいな)・18(いいわ)応援給付金

所管部局/子ども未来課・子ども家庭課・教育委員会

5 国・県からの情報とこれまでに得た知見に加え科学や統計に基づいた、第2波を想定した対策を万全にすること

- 宇都宮市「新型コロナウイルス感染症」危機対策本部会議における全庁一丸となった対応

所管部局/危機管理課

① 財政運営上の課題とは？

馬 税収減が予測される中であっても、市民生活の危機を救うためには、積極的な財政措置が必要である。そこで、財政運営上の課題について問う。

市 「リーマンショックと同程度ならば30～40億の減収予想。財政調整基金や市債を効果的に活用する。」と答弁。これまで培った本市財政の健全性と計画性を武器に、市民生活を守ることを約束した点を高く評価します。



② 大型プロジェクトの進捗

馬 JR宇都宮駅東口整備計画の複合施設整備遅延の情報があった、LRT整備事業・(仮称)大谷スマートIC整備事業とあわせて本市の対応を問う。

市 「本年9月頃のハイブランドホテルの内容確定を目標にしている。LRT整備事業・(仮称)大谷スマートIC整備事業については、工事資材の納入の遅れも懸念されたが、代替品の導入の検討など柔軟に対応する。」と答弁。本市の未来を創る重要なプロジェクトを力強く推進する意志を確認しました。



テーマ1 新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴う本市の施策全般について

③ 第2波を迎え撃つ体制整備を！

馬 第2波・第3波の襲来を見据えつつどのように保健医療体制を整えるのか問う。

市 「引き続き検査体制の強化に取り組むとともに、国が新たにICTを活用して構築した「患者情報把握・管理支援システム」等に参加するなどの取組を通して備えていく。」と答弁。我が会派は、人命にかかわる最重要課題について、絶えず確認をしていきます。



自由民主党代表質問



6/18 幹事長兼上野議員が自由民主党議員会での代表質問として発言しました。

幹事長 馬上 剛 議員

④ 危機に瀕する本市経済への対策は？

馬 これまでの支援策の実施状況と農業関係者への対策について問う。

市 「6/17現在、新型コロナウイルス感染症対策特別資金は1,052件総額約100億円の申請を受付けた。企業応援等助成金については6,117件総額約13億円を支給した。新業態開拓等支援補助金については115件受付、約2,200万円を交付決定した。更に本市独自の消費喚起策として、事業規模約28億円のプレミアム付飲食券事業の準備を進めている。また、家賃減免補助事業の実施も予定している。農業関係者に対しては農業応援助成金等を創設した。今後については、地産地消フェアの期間延長開催を予定している。」と答弁。我が会派は、効果についても絶えずチェックし、本市経済を支えるための提言をしていきます。



産性の向上、オープンスペースを利用したゆとりある都市空間の創出、ICT活用によるスマートシティの推進など、新しい生活様式への対応や時代を先取りした取組を検討し、感染拡大防止と社会・経済活動の維持を両立した持続可能なまちづくりに取り組んでいく。」と答弁。コロナ前に戻ることはできない、しない。我が会派は、未来を見据え本市の発展を心から願い、一丸となって戦います。



テーマ2 台風19号被災からの復旧状況と新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所対策について

馬 昨年大きな被害を受けた道路及び河川の復旧状況について問う。また、田んぼダムや水上公園などを活用した「貯める」取組を今後とも推進すべきと考えるが見解を問う。また、農地等の復旧工事の状況と今後の対応策について問う。更に、災害時避難所の感染拡大防止について問う。

建設部長 「昨年の台風19号による河川被害は397件で現在390件の復旧が完了し、残り7件についても早期復旧すべく工事に取り組んでいる。総合治水・雨水対策推進計画について、農業者の理解と協力を得ながら貯める治水を進める。農地等の復旧については、5月末時点で被災箇所1,500箇所のうち、約81%の工事が完了した。残りについても、10月頃から順次本格復旧工を実施していくとともに、今後に向けて円滑な工事発注の方法についても検討していく。最後に、避難所についてであるが、マスク、消毒薬、フェイスシールドなどを拡充し6月末までに避難スペースの区割りなどの手順を「避難所開設・運営ガイドライン」に追記し、7月末を目途に体制強化にも取り組む。」と答弁。いつ来るかわからない災害に対して、万全の備えを求め、代表質問を締めくくりました。



① 本市としての方針について

菅 これまで通りリスク低減に重点を置くのか？リスクを受け入れつつ地域経済の再開を促すのか？

行政経営部長 「感染状況に応じて、リスクの低減化に十分配慮しつつ、市内経済の回復に向けて全庁一丸となって全力で取り組む。」との答弁。我が会派として、市の様々な施策の効果に期待し、協力していきます。

② 地域団体の活動の再開に向けた支援は？

菅 新型コロナに打ち勝ち、元気を取り戻すためには地域団体の果たす役割は非常に大きい。どのように支援していくのか？

市 ウイルスとの共存を図りながら一刻も早く日常生活を取り戻し、地域団体活動が再開され、活性化していくことが必要である。現在、地域活動ガイドラインを作成中である。

④ 危機に瀕するイベントについてどうするのか？

菅 これまで様々なイベントが中止になってしまった。「コロナと共に生きる時代」にあっては、ガイドラインを作成し、宇都宮城址まつりや餃子まつり等は開催すべきと考えるが、見解は？

行政経営部長 「イベント開催制限の段階的緩和の目安があるが、イベントは県域をまたぐ移動が想定されることから、本市においては国や県と統一的な対応をとる。今後も動向を見据えて目安を見直していく。」との答弁。我が会派としては、地域経済、地域社会を守る為にも、開催の可能性を最大限に高める方法を市民の皆様と考えていきます。

③ 本市の公共交通への支援は？

菅 地域内交通の感染予防策とコスト増にどのように対処するのか？苦境に立たされているバス事業者への支援は？

総合政策部長 「地域内交通、バス事業者に対して、経営安定・利便性向上の適切な支援等を行う。」との答弁。その後、我が会派として「路線バス運行に関する要望書」を提出し強く申し入れたところです。

一般質問 新型コロナウイルス感染症について



6/19 菅原一浩議員が一般質問として発言しました。感染拡大防止のために乗車人数を減らしたことから乗降場から離れた場所を併せて質問しました。

菅原一浩 議員

⑤ 地域経済活性化に向けた取組について問う！

菅 深刻な影響を受けている飲食業に対する取組について、本市の考えを問う。

市 プレミアム付飲食券について、各店舗の登録は3密対策を講じていることを要件としている。道路占有許可の緩和制度については、本市はこれまでオープンカフェなどの道路の利活用を進めてきた。「居心地が良く歩きたくなるまち」の実現を推進し、一日でも早く飲食店等が賑わいを取り戻せるよう取り組んでいく。

⑥ 学校教育について問う！

菅 第2波も想定すると、きめ細かい基準が必要であろうと考える。また、学校行事や部活動について、どのように考えているのか？

市 これまで、「ネットワーク型コンパクトシティ」のもと「良好な住環境の整備」や「利便性の高い公共交通ネットワークの構築」「多様な産業の集積による雇用の創出」などに取り組み、本市の魅力や都市力向上に努めてきた。都内に設置予定の「交流・活動拠点」を活用し、企業誘致や移住・定住促進を強化していき、「持続可能なまちの実現」を目指す。

教育長 「休校については保健所指導のもと、具体的なスケジュールを各学校に指示する。行事等については新たな生活様式を踏まえてガイドラインを作成し、適切に実施できるように教育活動の充実に努めていく。」我が会派一同、今後も最大限の努力を致します。

市 これまで、「ネットワーク型コンパクトシティ」のもと「良好な住環境の整備」や「利便性の高い公共交通ネットワークの構築」「多様な産業の集積による雇用の創出」などに取り組み、本市の魅力や都市力向上に努めてきた。都内に設置予定の「交流・活動拠点」を活用し、企業誘致や移住・定住促進を強化していき、「持続可能なまちの実現」を目指す。

市議会（令和2年6月（第3回）定例会）
宇都宮市議会は、6月12日から7月1日まで20日間の会期中、令和2年第3回定例会を開催し、令和2年度一般会計補正予算案や新型コロナウイルス感染症対策に関する案件など、市執行部から提出された48議案を原案通り可決しました。

令和2年度 議会関係人事

★は会長 ●は委員長 ○は副委員長

委員会等

◆常任委員会 各所管に属する事項の調査及び議案、請願・陳情の審査を行います

- ◆総務常任委員会 ◆○山崎昌子/塚田典功/黒子英明/柴田賢司/今野哲也
- ◆厚生常任委員会 ◆○矢古宇芳一/舟本 肇/小林紀夫/岡本源二郎
- ◆環境経済常任委員会 ◆岡本芳明/櫻井啓一/馬上 剛/長谷川武士
- ◆建設常任委員会 ◆○金崎美美子/熊本和夫/今井政範/菅原一浩
- ◆文教団体常任委員会 ◆○内藤良弘/鎌倉三郎/篠崎圭一/福田 陽

◆議会運営委員会

- 黒子英明/舟本 肇/馬上 剛/篠崎圭一/矢古宇芳一/菅原一浩

◆広報広聴委員会

- 柴田 賢司/今井政範/内藤良弘/今野哲也/岡本源二郎

◆特別委員会

- ◆次世代技術を生かしたまちづくり調査特別委員会 ◆
 - 熊本和夫/山崎昌子/内藤良弘/長谷川武士/今野哲也
- ◆誰もがいきいきと安心して暮らせるまちづくり調査特別委員会 ◆
 - 舟本 肇/岡本芳明/金崎美美子/黒子英明/柴田賢司/矢古宇芳一

◆議会制度検討会議

- ★鎌倉三郎/小林紀夫/馬上 剛/篠崎圭一/菅原一浩/福田 陽

◆議会ICT推進PT

- ★馬上 剛/福田 陽

◆各種審議会等委員

- ◆監査委員 小林紀夫
- ◆栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員 馬上 剛
- ◆表彰審査委員会 熊本和夫
- ◆交通安全審議会 岡本芳明/今野哲也
- ◆社会福祉審議会 今井政範/菅原一浩
- ◆国民健康保険運営協議会 塚田典功/篠崎圭一
- ◆保健衛生審議会 山崎昌子
- ◆食育推進会議 金崎美美子
- ◆環境審議会 福田 陽/岡本源二郎
- ◆廃棄物減量等推進審議会 内藤良弘/岡本源二郎
- ◆農業振興対策審議会 矢古宇芳一
- ◆地産地消推進会議 今野哲也
- ◆農業再生協議会 柴田賢司/長谷川武士
- ◆中央卸売市場運営協議会 鎌倉三郎/福田 陽
- ◆都市計画審議会 矢古宇芳一/黒子英明
- ◆選挙区区域審議会 長谷川武士/菅原一浩
- ◆民生委員推薦委員会 舟本 肇

自民党議員会 顧問 鎌倉三郎議員が
全国市議会議長会より、
議員45年特別表彰
を受けました。

令和2年6月12日 本会議開会日



鎌倉議員
2期目36歳

鎌倉議員
12期目

鎌倉議員
45年の軌跡

市民の皆様から
寄せられた
「感謝の言葉」



市役所での
連日連夜の作業

編集後記

未明になっても市役所の灯りは消えません。そのわけは「特別定額給付金(10万円)」市民52万人に少しでも早く届けるため、連日連夜の処理作業。あるとき封筒を開けると、申請書とは別に一枚の手紙。「市役所職員の皆さん、お疲れ様です。ありがとうございます。」嬉しくて、仲間の励みにもなればと、その手紙を黒板に貼ったそうです。7月になり、黒板は一杯に。それを眺めながら、「私、生まれは宇都宮じゃないんですけど、宇都宮市役所で働くことができて、幸せです。こちらこそ、市民の皆さんにありがとうございます。」頑張る誰かに、元気と勇気を与えるのは、～ありがとう～のひと言。

ご意見・ご感想は身近な当会議員に!

皆様方より頂戴した声に耳を傾け、市民に開かれた市議会を目指し引き続き頑張る参ります!!

TEL. 028-632-2618 FAX. 028-632-7140
URL. <http://www.miya-jimin.jp/>

宇都宮市議会 自民党 検索

※役職は当議員会の役職、名前の後の○数字は期数です。



 顧問 鎌倉三郎 12	 会長 熊本和夫 5	 市議会副議長 塚田典功 5
 総務会長 岡本芳明 4	 副政調会長・会計検査 舟本 肇 4	 副会長 小林紀夫 4
 副政調会長・広報担当 金崎美美子 2	 副幹事長・会計担当 山崎昌子 2	 政調会長 篠崎圭一 2
 幹事会 矢古宇芳一 1	 政調会長 長谷川武士 1	 幹事会 菅原一浩 1
 市議会議員 櫻井啓一 4	 副政調会長・会計検査 今井政範 3	 幹事会 馬上 剛 3
 副政調会長 黒子英明 2	 副幹事長・研修担当 内藤良弘 2	 政調会長 柴田賢司 1
 幹事会 今野哲也 1	 政調会長 福田 陽 1	 幹事会 岡本源二郎 1